

平成27年10月23日（金）



校長通信

広島市立似島小学校長 永瀬 哲治

27年度の後半がスタートしました！

☆ 朝夕は寒さを感じる季節となりました。本校は10月14日（水）に秋探しを行い、秋の七草見つけ、あけび・かき取り、くり拾いなど収穫の秋を堪能しました。そして15日（木）で前期終了。16日から19日までは秋休みでした。

17日(土)18日(日)は、似島の秋祭りです。地元の6年男子が似島に伝わる「提婆^{だいば}」と呼ばれる踊り手になって2日間島内を舞い歩きました。似島ならではの伝統文化を継承している姿に感動することができました。



そして20日(火)より後期が始まりました。今年度小学校では、『一人一花プランター』を作りました。マリーゴールド、百日草、日々草の3種類の花を育てています。登校する子どもたちや来校される方たちを優しく迎えています。花を見ていると、①人の心をなごませる。②人の心を元気にする。③お世話した分成長する。・・・などが考えられ、子どもたちにも花の魅力に気付く心を育てたいものです。

後期始業式では、『花を咲かせた（努力が実って成功する）』人物として、ノーベル賞を受賞された大村先生、梶田先生、ラグビーの五郎丸選手のことを紹介しました。成功している人に共通しているのが、【自分の目標を決める】ということです。そのためには【一日一つ続けるものを決めて実行】されるそうです。私たちも目標をしっかりと決めて花を咲かせていきましょう。31日に文化祭があります。子どもたちが咲かせる花をしっかりと観てあげてください。

学校のホームページにも掲載していきます。